

〔議案1〕平成19年度事業報告および決算案審議の件

I. 役員

会長	栗倉泰弘	
副会長	金子勝比古	(企画、事業、国際交流)
副会長	大木和雄	(財務)
理事	後藤龍彦	(北海道支部、表彰・奨学)
理事	田路和幸	(東北支部、企画、事業)
理事	藤田豊久	(関東支部、春季大会)
理事	藤澤敏治	(関西支部、秋季大会)
理事	河原正泰	(九州支部、国際交流)
理事	福井勝則	(地球・資源部門委員会グループ、企画、事業)
理事	興戸正純	(プロセス・素材部門委員会グループ 企画、事業、表彰・奨学)
理事	大和田秀二	(環境・リサイクル部門委員会グループ、 教育・資格)
理事	高橋修三	(協会・企業、会員・広告)
理事	杉田 隆	(協会・企業、教育・資格)
理事	金井俊治	(協会・企業、企画、事業)
理事	井上 洋	(協会・企業、教育・資格)
理事	蛭子雄次	(協会・企業、表彰・奨学)
理事	瀬戸政宏	(表彰・奨学)
理事	山口 周	(企画、事業)
理事	山崎淳司	(会員・広告)
理事	山富二郎	(編集・出版、教育・資格)
監事	大関眞一	
監事	操上俊夫	

II. 会員

平成19年度の会員数増減

会員 種別	前年 度末	入 会	退 会	死 亡	資格変更		当 年 度 末	増 減
					増	減		
普通 個人	1,890	55	116	18	15	11	1,815	75
学生	178	84	25	0	7	11	233	55
計	2,068	139	141	18	22	22	2,048	20
普通 法人	72	4	4		減口		72	0
口数	408	5	5		1		407	1

支部別個人会員数、評議員数一覧

支 部	会員数		評議員数(定数)	
	19年度末	増減	19年度	20年度
北海道	138	12	15	15
東 北	334	32	21	21
関 東	970	39	42	42
関 西	342	7	24	24
九 州	226	9	18	18
海 外	38	1	0	0
計	2,048	20	120	120

III. 事務局

事務局長	岡部 進(統括)
事務局職員	栗原秀俊(経理)
事務局職員	湯佐知子(総務・会員)
臨時雇用職員	須藤茂韶(受託事業、非常勤)
臨時雇用職員	浅野裕子(受託事業)

IV. 会務運営に関する会議開催状況

(1) 総 会

第130次通常総会
 開催日 平成19年3月30日(金)
 会 場 早稲田大学理工学部(大久保キャンパス)57号館
 (東京都新宿区大久保3-4-1)
 出席者 出席評議員38名、委任状61名、計99名
 評議員総数120名の過半数であり総会成立
 議 事 1)平成18年度事業報告および決算案承認の件
 2)平成19年度事業計画および予算案審議の件
 3)平成19年度評議員改選結果報告の件
 4)平成19年度理事選任の件
 5)平成19年度監事選任の件
 6)細則その他諸規程類改正報告の件

(2) 理事会

第1回理事会
 開催日 平成19年3月30日(金)
 会 場 早稲田大学理工学部(大久保キャンパス)57号館
 出席者 17名(内、委任状3名)
 議 事 1)会長、副会長の互選
 2)会長代行順位の決定
 3)理事会へ代理出席を認めることの確認
 4)次回第2回理事会の日程確認

第2回理事会
 開催日 平成19年5月8日(火)

会 場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 19名(内、委任状2名)
 議 事 1)定足数の確認、議事録署名人の指名
 2)会長開会挨拶、各理事自己紹介
【審議事項】
 3)前々回、平成18年度第6回理事会議事録承認の件
 4)前回、平成19年度第1回理事会議事録承認の件
 5)入会・退会承認の件
 6)共催、協賛承認の件
 7)東北支部、関東支部支部規程改正の件
 8)鉄鋼新聞社よりの寄付承認の件
 9)「旅費を必要としない」理事会出席者に対する規程通りの「車代」1,000円支給承認の件
 10)理事会、幹部会年間開催日承認の件
 11)年度方針、理事所掌職務、主要施策承認の件
【報告事項】
 12)春季大会報告
 13)日本鉱業振興会助成研究テーマ採択結果報告
 14)少壮研究者による海外科学技術調査候補者の推薦公募
 15)平成19年度全国鉱山製錬所現場担当者会議
 16)経済産業省・中核人材育成事業申請報告

第3回理事会

開催日 平成19年9月14日(金)
 会 場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 20名(内、委任状4名)
 議 事 1)定足数の確認、議事録署名人の指名
 2)前回、平成19年度第2回理事会議事録承認の件
 3)第2回幹部会報告
 4)入会・退会承認の件
 5)共催・協賛承認の件
 6)春季大会決算承認の件
 7)上半期(3~8月)仮決戦報告
 8)関西支部規程改正承認の件
 9)企画・事業委員会報告と審議
 10)表彰・奨学委員会報告と審議
 11)技術者教育・技術者資格検討委員会報告と審議
 12)編集・出版委員会報告
 13)国際交流委員会報告と審議
 14)支部報告、秋季大会準備状況報告
 15)部門委員会報告

16)その他

第4回理事会

開催日 平成19年11月5日(月)
 会 場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 18名(内、委任状4名)
 議 事 定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】
 1)前回、平成19年度第3回理事会議事録承認の件
 2)入会・退会承認の件
 3)共催・協賛承認の件
 4)秋季大会決算承認の件
 5)平成20年度日本鉱業振興会研究助成申請承認の件
 6)平成20年編集委員長、編集幹事、編集委員承認の件
 7)経済産業省事業委託契約承認の件
【報告事項】
 8)選挙管理委員選任に関するメール審議結果の報告
 9)鉱業奨学制度・奨学生選考結果の報告
 10)日本鉱業振興会・少壮研究者の海外研修助成申請の件
 11)その他

第5回理事会

開催日 平成19年12月20日(木)
 会 場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 19名(内、委任状4名)
 議 事 定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】
 1)前回、平成19年度第4回理事会議事録承認の件
 2)入会・退会承認の件
 3)共催・協賛承認の件
 4)次期予算方針の件
 5)各省審議の件
 6)規程類審議の件
【報告事項】
 7)評議員選出結果の報告
 8)常置委員会報告
 9)支部報告
 10)部門委員会報告
 11)その他

第6回理事会

開催日 平成20年3月18日(火)
 会 場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 18名(内、委任状5名)
 議 事 定足数の確認、議事録署名人の指名
【審議事項】

- 1) 前回、平成 19 年度第 5 回理事会議事録承認の件
 - 2) 入会・退会承認の件
 - 3) 共催・協賛承認の件
 - 4) 副会長候補理事選挙結果報告および平成 20 年度理事候補者名簿(総会議案 4)、監事選任(総会議案 5) 審議の件
 - 5) 監査報告および平成 19 年度決算案(総会議案 1)、平成 20 年度予算案審議の件
- 【報告事項】
- 6) 表彰・奨学委員会報告
 - 7) 企画、事業委員会報告
 - 8) 平成 19 年度支部業務報告
 - 9) 平成 20 年度支部業務計画
 - 10) 平成 19 年度部門委員会報告
 - 11) 平成 20 年度部門委員会業務計画
 - 12) その他

(3) 幹部会

第 1 回幹部会

- 開催日 平成 19 年 4 月 17 日(火)
 会場 資源・素材学会 5 階会議室
 出席者 粟倉泰弘会長、金子勝比古副会長、大木和雄副会長
 陪席 前田正俊副会長秘書役、岡部進事務局長
 議事 1) 理事会出席者に対する「車代」支給の件
 2) 年間日程の確認と理事会、幹部会日程調整
 3) 年度方針、理事担当職務、主要施策の確認
 4) 経済産業省・中核人材育成事業申請の件

第 2 回幹部会

- 開催日 平成 19 年 7 月 19 日(木)
 会場 資源・素材学会 5 階会議室
 出席者 粟倉泰弘会長、金子勝比古副会長、大木和雄副会長
 陪席 前田正俊副会長秘書役、岡部進事務局長
 議事 1) 入会・退会承認の件
 2) 共催・共産承認の件
 3) 事務局員定期昇給、夏季賞与の確認
 4) 派遣社員契約の件
 5) 本棚設置完了、避難梯子設置予定の確認
 6) 企画・事業委員会報告
 7) 表彰・奨学委員会報告
 8) 技術者教育・技術者資格検討委員会報告
 9) 中核人材育成事業の件

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：金子勝比古>

- 第 1 回
開催日：平成 19 年 6 月 5 日(火)
会場：資源・素材学会
- 第 2 回
開催日：平成 19 年 8 月 1 日(水)
会場：資源・素材学会
- 第 3 回
開催日：平成 19 年 11 月 1 日(木)
会場：資源・素材学会
- 第 4 回
開催日：平成 19 年 12 月 20 日(木)
会場：資源・素材学会
- 第 5 回
開催日：平成 20 年 3 月 13 日(木)
会場：資源・素材学会

2. 財務委員会 <委員長：大木和雄>
3. 編集・出版委員会 <委員長：山富二郎>

- 平成 19 年第 1 回編集幹事会
 開催日：平成 19 年 2 月 21 日
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年第 1 回編集委員会
 開催日：平成 19 年 3 月 29 日(木)
 会場：早稲田大学
 平成 19 年第 2 回編集幹事会
 開催日：平成 19 年 6 月 1 日(金)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年第 2 回編集委員会
 開催日：平成 19 年 9 月 26 日(水)
 会場：名古屋大学
 平成 19 年第 3 回編集幹事会
 開催日：平成 19 年 10 月 26 日(金)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年第 4 回編集幹事会
 開催日：平成 19 年 12 月 18 日(火)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：金子勝比古>
5. 表彰・奨学委員会 <委員長：瀬戸政宏>

- 平成 19 年度第 1 回表彰・奨学委員会
 開催日：平成 19 年 6 月 19 日(火)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年度第 2 回表彰・奨学委員会
 開催日：平成 19 年 7 月 1 日(水)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年度第 3 回表彰・奨学委員会
 開催日：平成 19 年 8 月 1 日(水)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室
 平成 19 年度第 4 回表彰・奨学委員会
 開催日：平成 19 年 8 月 29 日(水)
 会場：資源・素材学会 4 階会議室

平成19年度第5回表彰・奨学委員会
開催日：平成19年10月24日（水）

会場：資源・素材学会4階会議室
平成19年度第6回表彰・奨学委員会

開催日：平成19年12月18日（火）
会場：資源・素材学会4階会議室

平成19年度第7回表彰・奨学委員会
開催日：平成20年1月23日（水）

会場：日本鉱業協会

論文賞選考委員会

開催日：平成19年10月23日（火）

会場：資源・素材学会4階会議室

論文賞選考委員会

開催日：平成19年11月29日（木）

会場：資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：山崎淳司>

7. 人材育成検討委員会 <委員長：山富二郎>

（技術者教育・技術者資格検討委員会

<委員長：杉田隆>より改組）

第1回技術者教育・技術者資格検討委員会

開催日：平成19年6月20日（水）

会場：資源・素材学会4階会議室

第1回人材育成検討委員会

開催日：平成19年8月10日（金）

会場：資源・素材学会4階会議室

8. 事業（春季大会）委員会 <委員長：藤田豊久>

関東支部活動の項、参照

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：藤澤敏治>

関西支部活動の項、参照

（5）選挙管理委員会

選挙管理委員会 <委員長：山下智司>

開催日：平成19年2月8日（木）

V. 事業活動

（1）出版

1. 学会誌「Journal of MMIJ」

平成19年（2007年）の学会誌（第123巻）は、「資源と素材」から「Journal of MMIJ」に誌面変更し、4&5号、6&7号、9&10号を合併号として、1号から12号の9冊を刊行した。

4&5合併号に、「平成19年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」を、11号に「石炭エネルギー技術小特集—アジア大での環境負荷軽減と石炭需給の安定化—」を、12号に「製錬・リサイクリング大特集」を収録した。

製錬・リサイクリング大特集号は、14年ぶりの「非鉄製錬

号」と10年ぶりの「リサイクリング特集号」を合体させ、総説5編、報告64編+索引として刊行した。

平成16年から検討を重ねてきた会報部分充実のためのアクションプログラムの一環として、「研究レビュー」を2編1号に、昨年に引き続き「博士論文紹介」を6&7合併号に掲載した他、「国際会議参加報告」（6&7合併号）、「聴講記—全国鉱山・製錬所現場担当者会議—」（8号）、「関東支部報告—資源・素材・環境技術と研究の交流会」（9&10合併号）等の活動報告の充実を図った。

また、各号のトップに総説が掲載できるよう、依頼総説の提案募集を強く編集委員会内・外に呼びかけたこともあり、19年度後半から掲載ストックが充実。次年度にその成果が期待される。

「Journal of MMIJ」123巻（2007年）第1～12号
の年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内 容、()内は編数
総説・論説	39	13	(4)
渡邊賞	17	10	受賞(2)
論文・報告	254	21	(36)
資料	101	19	現担号(23)〔資源(7)、製錬(8)、新素材(8)〕
小特集(11号) 「石炭エネルギー 技術」	38		特別寄稿(1)、総説(1)、論文(3)、報告(2)
大特集(12号) 「製錬・リサイク リング」	302	196	総説(5)、報告(64) 索引(1)、編集後記(1)
研究レビュー	15	15	(2)
最近のトピック	3	3	(1)
国際会議報告	2	3	(1)
講演要旨	4	1	九州支部(1)
会長挨拶	2	0	(2)
大会記・見学記	7	3	春季大会、秋季大会
統計データ	7	1	3、12号を除く各号1p. 聴講記(1)、支部行事報告 (1)、博士論文紹介(2)、 Mat. Trans. 抄録(13)、ブ ックレビュー(1)
その他原稿	15	23	
事業報告他	43	11	事業報告、計画、決算、 予算
事務局から	9	0	各号1p..
小計(A)	858	199	
会告他	105	11	行事予定、大会広告、公 募他
役員紹介・表彰	6	0	アート紙
追悼記事	1	2	(1)
編集関連	10	5	編集規約、投稿要項、

			原稿整理カード(1、2号で掲載)
大会プログラム	41	7	色紙 春：19p.、秋：22p.
総目次	14	4	色紙
申込書他	5	0	入会申込書、異動届、部門委員会入会申込書
目次・中扉	33	5	目次 24p.、中扉 9p
表紙(含・広告)	52	16	
小計(B)	267	10	
合計(A+B)	1125	209	

2. 春季大会講演集(平成19年度)2007年

- (I) 資源編 A4版 362 p.
 [企画発表] 198 p.
 [一般発表] 164 p.
 (II) 素材編 A4版 408 p.
 [企画発表] 198 p.
 [一般発表] 210 p.

3. 資源・素材2007(名古屋)

- 大会プログラム・ポスター発表(一般・若手) 80 p.
 企画発表・一般発表(A)(B)講演資料 320 p.
 (A)岩盤工学/(B)資源開発とエネルギー
 企画発表・一般発表(C)(D)講演資料 274 p.
 (C)資源と環境/(D)素材プロセッシング

(2) 春季大会・秋季大会

春季大会

開催日 平成19年3月29日(木)~31日(土)
 会場 早稲田大学理工学部大久保キャンパス
 参加者 542名(普通311、学生72、非会員1594)
 渡辺賞講演

- 「チリ国アタカマ鉱山の開発」
 日鉄鉱業(株)常務取締役 伊勢隆志
 新八菱鉱山(株)社長 阿部昭夫
 「廃棄物処理施設建設による非鉄金属製錬施設の
 廃棄物処理事業への活用及びこれによるゼロエミ
 ション構想の実現並びに循環型社会構築への貢献に
 よる功績」
 三菱電線工業(株)社長 五十嵐壽彦
 三菱マテリアル(株)直島製錬所所長 清水 隆

特別企画「資源・素材に関わる産業界の現状と課題
 ~産業界から学界への発信」 講演数 6件
 企画発表 66件(8セッション)

- 「A: 資源探査精度向上のための地質モデリング
 法・計測法」
 「B: 地球温暖化対策技術に関する研究の進展

(その1)」

- 「C: 粉体の精製と応用」
 「D: 金属資源の金属・合金ナノ粒子への転換に関
 する試験研究」
 「E: 土壌・地下水汚染とその修復技術」
 「G: 鉱業史」
 「H: 地球温暖化対策技術に関する研究の進展
 (その2)」
 「I: 粉砕およびその周辺技術におけるコンタミの
 抑制・制御」

一般講演 189件

懇親会 リーガロイヤルホテル 参加者 104名

秋季大会

開催日 平成19年9月25日(火)~27日(木)

会場 名古屋大学

参加者 504名(普通360、学生61、非会員83)

市民参加特別講演会

- 「現代社会の震災像と減災戦略」
 名古屋大学環境学研究科教授 福和伸夫
 「風と水と光のタイル~日本のタイル文化~」
 (株)INAX ライブミュージアム
 ものづくり工房 後藤泰男

企画発表 128件(18セッション)

- 「A1: 露天資源採掘の課題と挑戦」
 「A4: YARO5 - はかる - 」
 「B1: 持続可能性を目指して」
 「B2: 海洋開発新時代 - 夢とロマンから、資源の
 確保・海洋産業の振興へ - 」
 「B3: 建設用原材料の評価・利用技術およびその
 周辺技術」
 「B4: 鉱業史」
 「B5: 石炭エネルギー開発利用の新たな挑戦」
 「B7: 混相流流動とその応用」
 「B8: ワイヤロープ」
 「C1: 3Rを支えるセパレーションテクノロジー」
 「C3: 『資源・素材』と環境」
 「C4: RtoS - 人工鉱床 - の展開」
 「C5: 土壌・地下水汚染とその修復技術」
 「C6: CO2貯留/固定: 実施への課題」
 「D2: 新しい反応場を用いた非鉄金属含有高機能
 材料プロセッシング」
 「D4: 製錬所の課題と対応
 - 製錬現場からの発信 - 」
 「D6: 素材プロセスシンポジウム
 1. 電気化学プロセスの新展開」
 「D7: 素材プロセスシンポジウム
 2. 新機能素材の固体化学」

一般講演 85 件
ポスター発表 一般 4 件、若手 48 件
交流会 メルパルク NAGOYA 参加者 116 名
見学会

「瑞浪超深地層研究所と核融合科学研究所」コース
(瑞浪超深地層研究所、核融合科学研究所)
参加者 7 名
「製錬およびリサイクル」コース
(神岡鉱業(株)、日鉱敦賀リサイクル(株))
参加者 20 名

(3) 平成 18 年度表彰(平成 19 年 3 月表彰)

【第 81 回学会賞(渡辺賞)】

「チリ国アタカマ鉱山の開発」

日鉄鉱業(株) 常務取締役 伊勢隆志
新八菱鉱山(株) 社長 阿部昭夫

「廃棄物処理施設建設による非鉄金属製錬施設の廃棄物処理事業への活用及びこれによるゼロエミッション構想の実現並びに循環型社会構築への貢献による功績」

三菱電線工業(株) 社長 五十嵐壽彦
三菱マテリアル(株) 直島製錬所所長 清水 隆

【第 32 回論文賞】

「硫酸溶液中での黄銅鉱浸出に対する活性炭と石炭の触媒作用」: 資源と素材 第 120 巻 10・11 号、600~606 (2004 年)

住友金属鉱山(株) 岡本秀征、中山良一、黒岩樹人
北海道大学 広吉直樹、恒川昌美

「地盤との連成挙動に基づくスパイラルパーの軸方向抵抗力算定法に関する研究」: 資源と素材 第 121 巻 8 号、370~377 (2005 年)

崇城大学 平田篤夫、古梶繁夫
熊本大学 姜 聲承
(株)GT スパイラル 後藤常郎

「High-Speed Titanium Production by Magnesiothermic Reduction of Titanium Trichloride」: Materials Transactions Vol.47 No.4 1145~1154 頁 (2006 年)

University of Tokyo Osamu Takeda, Toru H. Okabe

【第 32 回奨励賞】

「金属イオン溶液からの合成、形態等諸特性の制御に関する研究」

産業技術総合研究所 主任研究員 西須佳宏

「水溶液からの金属、合金および化合物の電析とその熱力学的考察」

京都大学 助教授 邑瀬邦明

「都市ライフラインの敷設に伴う周辺地山の安定性に関する研究」

九州大学 助手 笹岡孝司

【第 8 回若手ポスター賞】

「インドネシア・タンジュンエニム炭鉱における NAG タイプとスレーキング特性の関係」

九州大学 大屋二郎・島田英樹・松井紀久男
一ノ瀬政友・笹岡孝司

「鉄沈殿物を用いたフッ素の除去について - ポリ硫酸第 2 鉄溶液から作成した鉄沈殿物による除去 - 」

岩手大学 西川和仁・中澤 廣

「初期枙右衛門様式磁器における有田泉山口ウハからの赤絵具と色絵磁器の試作」

九州産業大学 前田美紗子・朴 泰成・梶原茂正
小林繁夫・古賀道生・津留壽昭

(4) 鉱業奨学金の貸与

【大学院修士 1 年次】

近藤 梓 (秋田大学大学院工学資源研究科)
菊池香緒里 (秋田大学大学院工学資源研究科)
東野耕次 (東京大学大学院工学系研究科システム工学専攻)
佐藤有紀 (名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻)
井上 雅 (九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門)

【大学 3 年次】

鈴木真吾 (秋田大学工学資源学部地球資源学科)

(5) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

胡桃澤清文 (北海道大学大学院工学研究科環境循環システム専攻 准教授)
菅井裕一 (九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門 助教)
笹岡孝司 (九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門 助教)

(6) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

17-2 「コンタミネ - ションレス粉碎技術に関する基礎的研究」 (遠藤茂寿) 700 千円
17-3 「土壌・地下水汚染とその修復技術に関する調査研究」 (千田信) 900 千円
17-4 「新しい反応場を用いた非鉄金属含有高機能材料プロセッシングに関する調査・研究」 (村松淳司) 800 千円
18-1 「常温近傍におけるチタンめっきによる表面処理法の開発」 (粟倉泰弘) 700 千円
18-2 「製錬・環境・リサイクル分野における大学教育・技術者教育の現状と将来像に関する調査・研究」

18-3 「"3R"を支えるセパレーション技術に関する調査研究」
(大藏隆彦) 700 千円
(大和田秀二) 800 千円

18-4 「資源探査精度の画期的向上のための地質モデリング法・計測法に関する調査研究」
(小池克明) 700 千円

18-5 「金属資源の金属・合金ナノ粒子への転換に関する試験研究」
(田路和幸) 800 千円

【新規】

19-1 「高度な坑道の掘削・維持管理手法に関する調査研究」
(福井勝則) 700 千円

19-2 「銅・鉛・亜鉛の湿式プロセスにおける不純物・添加物の挙動に関する調査研究」
(平藤哲司) 800 千円

(合計) 7,600 千円

(7) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「深部地質環境の調査・解析技術の体系化に関する研究(平成 19 年度)」

契約金額 16,200,000 円(含・消費税)

【(独) 産業技術総合研究所】

「陸域・海域断層・大規模破砕帯データ統合化手法調査」

契約金額 1,974,000 円(含・消費税)

【日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成 19 年度技術者教育プログラム認定審査業務」

契約金額 577,500 円(含・消費税)

【経済産業省】

「平成 19 年度中小企業産学連携製造中核人材育成事業(非鉄製錬産業およびこれと技術基盤を共有する資源リサイクル産業の中核人材育成事業)」

契約金額 49,811,623 円(含・消費税)

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役員

支部長 : 後藤龍彦

(任期:平成 19 年 6 月 16 日~平成 20 年 6 月 14 日)

副支部長: 米田哲朗, 片山賢

(任期:平成 19 年 6 月 16 日~平成 20 年 6 月 14 日)

幹事 : 五十嵐敏文, 伊藤真由美, 木山保,
胡桃澤清文, 小玉斉明, 佐藤努, 原田周作,
広吉直樹

(任期:平成 19 年 6 月 16 日~平成 20 年 6 月 14 日)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科 資源循環システムコース内

4. 支部運営に関する会議

支部総会

日時:平成 19 年 6 月 16 日(土) 13:00-13:30

会場:北海道教育大学釧路校大会議室

出席者数:委任状を含め 37 名

議事:(1)平成 18 年度事業報告および決算報告

(2)平成 19 年度事業計画および予算

(3)平成 19 年度支部役員

(4)支部規定の一部改正

第 1 回常議員会

日時:平成 19 年 5 月 18 日(金) 15:00~17:00

会場:北海道大学工学部社会工学系第 2 会議室

(A1-51)

出席者数:17 名

議事:(1)平成 18 年度事業・収支の報告

(2)平成 19 年度事業計画・予算

(3)平成 19 年度支部役員

(4)平成 19 年度支部総会および支部春季講演会(釧路)などの審議

第 2 回常議員会

日時:平成 19 年 11 月 2 日(金) 15:00~16:30

会場:北海道大学工学部社会工学系第 3 会議室

(A4-04)

出席者数:14 名(+委任状 6 名)

議事:(1)平成 19 年度事業・収支の経過報告

(2)平成 20 年度評議員候補者の推薦

(3)平成 19 年度北海道資源・素材フォーラム

(4)平成 20 年度支部総会・春季講演会

(5)常議員会委任状,幹事・常議員・評議員委嘱状,今後の行事予定

(6)支部奨励賞推薦(1 件)などの審議

第 1 回幹事会

日時:平成 19 年 5 月 10 日(木) 10:30-12:00

会場:北海道大学工学部社会工学系 A4-04 会議室

出席者数:7 名

議事:(1)平成 18 年度事業・収支の報告

(2)平成 19 年度事業計画・予算

(3)平成 18 年度支部役員

(4)平成 19 年度支部総会および支部春季講演会(釧路)などの審議

第 2 回幹事会

日時:平成 19 年 7 月 25 日(水) 13:00-14:40

会場:北海道大学工学部社会工学系 A151 会議室

出席者数:7 名

- 議 事 : (1) 平成 19 年度事業・収支の経過報告
 (2) 平成 19 年度役員確認
 (3) 平成 19 年度支部北海道資源・素材フォーラム
 (4) 平成 20 年度支部大会などの審議

第 3 回幹事会

日 時 : 平成 19 年 10 月 19 日 (金) 13 : 00 ~ 14 : 30
 会 場 : 北海道大学工学部社会工学系第 2 会議室
 (A1-51)

出席者数 : 8 名

- 議 事 : (1) 平成 19 年度事業・収支の経過報告
 (2) 平成 20 年度評議員候補者の推薦
 (3) 平成 19 年度北海道資源・素材フォーラム
 (4) 平成 20 年度支部総会・春季講演会
 (5) 常議員会委任状、幹事・常議員・評議員委嘱状
 (6) 今後の行事予定などの審議

臨時幹事会

日 時 : 平成 20 年 1 月 16 日 (金) 10 : 20 ~ 11 : 10
 会 場 : 北海道大学工学部社会工学系第 2 会議室
 (A1-51)

出席者数 : 4 名

- 議 事 : (1) 平成 19 年度北海道資源・素材フォーラム準備状況・作業分担の確認

第 4 回幹事会

日 時 : 平成 20 年 2 月 29 日 (金) 13 : 00 ~ 15 : 00
 会 場 : 北海道大学工学部地圏環境工学研究室
 (A5-55)

出席者数 : 6 名

- 議 事 : (1) 平成 19 年度事業・収支の経過報告
 (2) 平成 20 年度支部総会・春季講演会・特別講演
 (3) 平成 20 年度支部見学会
 (4) 平成 20 年度支部体制などの審議

5 . 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

支部春季講演会

主 催 : 資源・素材学会北海道支部
 日 時 : 平成 19 年 6 月 16 日 (金) 13:40-17:50
 会 場 : 北海道教育大学釧路校大会議室ならびに S 201 室

参加者数 : 53 名

特別講演 : 「釧路湿原と自然再生」
 教育大学副学長 (釧路校担当) ・教授 神田房行

一般講演 : 25 件

懇親会 : 48 名

講演集有り

支部第 1 回講演会

主 催 : 資源・素材学会北海道支部

日 時 : 平成 19 年 5 月 11 日 (金) 10:30-12:00

会 場 : 北海道大学工学部 A101 室

演 題 : 熱・水・応力・化学連成を考慮した岩盤不連続面の透水性経時評価

講 師 : 愛媛大学工学部 安原英明氏

参加者数 : 55 名

支部第 2 回講演会

主 催 : 資源・素材学会北海道支部

日 時 : 平成 19 年 12 月 14 日 (金) 14:00-16:00

会 場 : 室蘭工業大学共同利用施設 S201 室

演 題 : 表面処理の物理化学 - 平衡論と移動現象論からみた 2、3 の話題

講 師 : 京都大学大学院工学研究科材料工学専攻 粟倉泰弘

参加者数 : 30 名

特別講演会 (第 2 回表面錯体勉強会) 「固液界面や配位子から眺めた環境科学・環境工学」

主 催 : 北海道大学 21 世紀 COE プログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」廃棄物代謝グループ, 北海道大学工学部環境地質学研究室, 原子力機構・東京大学連携重点研究「放射性廃棄物処分研究のためのネットワーク」

後 援 : 資源・素材学会北海道支部

日 時 : 平成 19 年 6 月 25 日 (月) 13:00-17:50

会 場 : 北海道大学工学部 A101 室

講演 : 5 件

参加者数 : 66 名

特別講演会 (第 3 回表面錯体勉強会) 「固液界面や配位子から眺めた環境科学・環境工学」

主 催 : 北海道大学 21 世紀 COE プログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」廃棄物代謝グループ, 北海道大学工学部環境地質学研究室, 原子力機構・東京大学連携重点研究「放射性廃棄物処分研究のためのネットワーク」

後 援 : 資源・素材学会北海道支部

日 時 : 平成 19 年 11 月 14 日 (水) 13:00-17:50

会 場 : 北海道大学工学部 A101 室

講演 : 4 件

参加者数 : 104 名

支部後援講演会

主 催 : 北海道大学大学院工学研究科岩盤力学研究室, 北海道大学 21 世紀 COE プログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」

後 援 : 資源・素材学会北海道支部

日 時 : 平成 19 年 8 月 27 日 (月) 14:00-17:00

会 場 : 北海道大学工学部 B21 講義室

演 題：リサイクル，環境，教育・研究
講 師：中部大学総合工学研究所 武田邦彦
参加者数：254名

【国際セミナー】

“Activities of Resource Recycling and Resources Engineering in Thailand”

共 催：北海道大学工学部 資源循環システムコース，
北大COE「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」（廃棄物グループ），資源・素材学会北海道支部

日 時：平成19年4月6日（金）13:00-15:00

会 場：北海道大学工学部 A101 室

講 演：3件

参加者数：41名

【見学会】

支部見学会

主 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成19年6月16日（土）9:00-12:00

見学先：釧路コールマイン坑内

参加者数：17名

【フォーラム】

平成19年度北海道資源・素材フォーラム

主 催：資源・素材学会北海道支部，北海道大学
21世紀 COE プログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム（廃棄物代謝グループ）」

共 催：開発技術研究会

後 援：(社)地盤工学会北海道支部，日本応用地質学会，北海道応用地質研究会，(社)日本原子力学会北海道支部，北海道大学工学部資源循環システムコース

日 時：平成20年1月24日（木）

会 場：北大学術交流会館 2F 講堂

講演数：4件

「高レベル放射性廃棄物地層処分における粘土緩衝材の微細構造観察とそこでの放射性核種の拡散現象」小崎完（北海道大学）

「広域地下水流動評価における塩淡境界の意義と役割」丸井敦尚（産業技術総合研究所）

「石油に含まれる分子化石から油ガスの移動集積史を探る」土田邦博（石油天然ガス・金属鉱物資源機構）

「高濃度廃滓による地下空洞充填」

朝倉國臣（北海道大学）

パネル討論：30分

参加者数：85名

【その他の実施事業】

第1回環境科学展「環境についてもっと知ろう！」に
出展

主 催：札幌市青少年科学館

日 時：平成19年3月24日（土）～4月1日（日）

会 場：札幌市青少年科学館

パネルおよび Jig 模型の展示：

「密度がちがえば“ワケル”のなんて“わけない”！ジグとリサイクリング」

総入館者数：11,565名

(2) 東北支部

1. 役員

支部長：田路和幸（H19年度まで）

副支部長：齋藤文良（H19年度まで）

幹 事（庶務）：坂口清敏（H19年度まで）

（庶務）：加納純也（H20年度まで）

（会計）：高橋英志（H19年度まで）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20

東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

臨時支部総会

開催日：平成19年6月8日（金）

会 場：東北大学 片平キャンパス 材料・物性総合研究棟1号館大会議室

出席者：65名（内委任状：45名）

議 事：

（1）支部規定改正の件

支部総会

開催日：平成19年6月8日（金）

会 場：東北大学 片平キャンパス 材料・物性総合研究棟1号館大会議室

出席者：65名（内委任状：45名）

議 事：

（1）平成18年度会務報告

（2）平成18年度会計報告

（3）平成19年度事業計画案

（4）平成19年度予算案

第1回常議員会（メール審議）

開催日：平成19年5月25日（金）～5月30日（水）

回答数：16名

議 事：

（1）支部専門委員会の継続申請について

第2回常議員会

開催日：平成19年6月8日（金）

会 場：東北大学 片平キャンパス 材料・物性総合研究棟1号館大会議室

出席者：20名（内委任状：10名）

- 議 事：
 (1) 支部長，副支部長選出の件
 (2) 「資源・素材 2008 (仙台)」の開催日および会場の件
- 第3回常議員会 (メール審議)
 開催日：平成 19 年 10 月 31 日 (水) ~ 11 月 1 日 (木)
 回答数：14 名
- 議 事：
 (1) 東北支部評議員候補者の承認の件
- 第4回常議員会 (メール審議)
 開催日：平成 19 年 11 月 6 日 (火) ~ 11 月 8 日 (木)
 回答数：13 名
- 議 事：
 (1) 東北支部評議員の追加候補者および補欠候補者の承認の件
- 第5回常議員会 (メール審議)
 開催日：平成 19 年 11 月 12 日 (月) ~ 11 月 14 日 (水)
 回答数：13 名
- 議 事：
 (1) 東北支部評議員候補者の異動に伴う新候補者の承認の件
- 第1回幹事会
 開催日：平成 19 年 6 月 7 日 (木)
 会 場：東北大学 大学院環境科学研究科 第1会議室
 出席者：4 名
- 議 事：
 (1) H19 年度臨時総会の件
 (2) H19 年年度第2回常議員会の件
 (3) H19 年度支部総会の件
 (4) H19 年度支部春季大会の件
- 第2回幹事会
 開催日：平成 19 年 12 月 21 日 (水)
 会 場：東北大学多元物質科学研究所内会議室
 出席者：5 名
- 議 事：
 (1) 「資源・素材 2008 (仙台)」に関して
4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 第13回環境フォーラム (持続可能な社会とものづくり) <共催>
 開催日：平成 19 年 5 月 19 日 (土)
 会 場：エルパーク仙台 6F スタジオホール
 出席者：100 名
 講 演：5 件，VTR 上映
 講演資料集 有 (絵本 5 分冊)
 平成 19 年度東北支部春季大会 <主催>
 開催日：平成 19 年 6 月 8 日 (金)
 会 場：東北大学片平キャンパス 材料・物性総合研究棟 1 号館大会議室 (特別講演会)
- 東北大学片平キャンパス さくらホール (ポスターセッション)
 出席者：97 名
 講 演：2 件 (特別講演)，61 件 (ポスターセッション)
 講演資料集 有
 平成 19 年度東北支部秋季大会 <主催>
 開催日：平成 19 年 11 月 15 日 (土) ~ 11 月 16 日 (日)
 (16 日は見学会)
 会 場：石油天然ガス・金属鉱物資源機構 金属資源技術研究所 (秋田県小坂町) (発表会)
 岩手・青森県境廃棄物不法投棄現場現状回復事業 (見学会)
 参加者：52 名 (講演会)，見学会 (15 名)
 講 演：21 件
 講演予稿集 有
 第9回東アジア資源リサイクリングシンポジウム
 「EARTH2007 仙台」 <後援>
 主 催：
 開催日：平成 19 年 10 月 28 日 (日) ~ 11 月 1 日 (木)
 会 場：仙台国際ホテル
 参加者：216 名
 講 演：105 件 (口頭発表)，55 件 (ポスター発表)
 見学会：25 名 (細倉コース)，26 名 (秋田コース)
 講演予稿集 有
 第16回東北大学素材工学研究懇談会 <協賛>
 主 催：東北大学多元物質科学研究所
 開催日：平成 19 年 11 月 30 日 (金) ~ 12 月 1 日 (土)
 会 場：東北大学 片平キャンパス さくらホール
 参加者：128 名
 講 演：19 件
 内 容：「技術戦略から見た我が国の素材・エネルギープロセッシングの進むべき姿」
 講演予稿集 有
 第5回環境技術シンポジウム <後援>
 主 催：東北大学大学院環境科学研究科
 開催日：平成 19 年 12 月 1 日 (土)
 会 場：東北大学 片平キャンパス さくらホール
 参加者：70 名
 講 演：4 件
 内 容：「低炭素社会に向けた挑戦 - なぜ必要か、どうすれば実現できるのか - 」藤野純一 (独立行政法人国立環境研究所 地球環境研究センター温暖化対策評価研究室主任研究員)
 「地球温暖化対策を巡る最近の状況」三好信俊 (環境省大臣官房総務課長)
 「素材産業のCO2削減に関する課題」中村崇 (東北大学多元物質科学研究所教授)
 「身近な生活から近くて遠い地球温暖化

- レジ袋削減行動に見る生活者の環境意識 - 岩淵裕子(環境科学研究科高度環境政策・技術マネジメント人材養成ユニット修了生、宮城県森林インストラクター)
講演予稿集 有

(3) 関東支部

1. 役員(任期は全て1年)

支部長: 藤田豊久

副支部長: 田中幹也、高橋修三

支部長代理: 山口勉

主幹事: 定木淳

会計幹事: 岡屋克則

幹事: 浅井一宏、安達毅、石井裕、今井力、大木達也、大和田秀二、岡田清史、岡部徹、加賀美忠和、酒井哲郎、丹野文夫、寺尾俊明、所千晴、豊島利仁、西須佳宏、西山えるむ、羽田博憲、福井勝則、森芳秋、渡邊禎三

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

第1回常議員会

開催日: 平成19年3月27日(火)

会場: 東京大学工学部4号館

出席者: 11名

議事:

- (1) 関東支部長の選出
- (2) 関東支部副支部長の選出
- (3) 関東支部幹事の選出
- (4) 平成18年度総会の報告
- (5) 支部交流促進基金の有効活用についての意見交換

第1回拡大幹事会

開催日: 平成19年4月23日(月)

会場: 東京大学工学部4号館

出席者: 18名

議事:

- (1) 新体制の確認
- (2) 「第4回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」の準備状況報告
- (3) 平成19年度春季大会の報告
- (4) 平成20年度春季大会の準備状況報告

第2回拡大幹事会

開催日: 平成19年6月4日(月)

会場: 東京大学工学部4号館

出席者: 14名

議事:

- (1) 「第4回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」の準備状況報告

- (2) 平成20年度春季大会の準備状況報告

第1回春季大会実行準備委員会

開催日: 平成19年11月7日(月)

会場: 東京大学工学部4号館

出席者: 14名

議事:

- (1) 平成20年度春季大会の準備状況報告

春季大会プログラム編集委員会

開催日: 平成19年12月21日(金)

出席者: 8名

議事:

- (1) 春季大会プログラム編成

第2回常議員会

開催日: 平成20年3月25日(火)

会場: 東京大学工学部4号館(開催予定)

出席者: 未定

議事(予定):

- (1) 平成19年度事業報告
- (2) 平成19年度決算報告および監査報告
- (3) 平成20年度事業計画案
- (4) 平成20年度予算案

平成19年度総会

開催日: 平成20年3月25日(火)

会場: 東京大学工学部4号館(開催予定)

出席者: 未定

議事(予定):

- (1) 平成19年度事業報告
- (2) 平成19年度決算報告および監査報告
- (4) 平成20年度事業計画案
- (5) 平成20年度予算案

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

「第4回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

<主催>

開催日: 平成19年8月2日

会場: 東京大学山上会館

参加者: 123名

内容:

- (1) 企業による講演会
- (2) 若手研究者・学生によるポスター発表
- (3) 意見交換会

刊行物: なし

(4) 関西支部

1. 役員

支部長：藤澤敏治（任期1年）
副支部長：松岡俊文（任期1年）
幹事（庶務）：市野良一（任期1年）
幹事（会計）：宇田哲也（任期1年）

2. 支部所在地

〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 工学研究科マテリアル理工学専攻材料工
学分野内

3. 支部運営に関する会議

第3回常議員会・幹事会

開催日：平成19年5月22日
会場：京大会館
出席者：11名
議事：

- (1) 平成18年度総会について
- (2) 資源・素材2007(名古屋)について

平成18年度関西支部総会

開催日：平成19年5月22日
会場：京大会館
出席者：38
議事：

- (1) 平成18年度事業・会計報告
- (2) 平成19年度支部役員
- (3) 平成19年度事業計画・予算
- (4) 資源・素材2007(名古屋)について

第1回常議員会・幹事会

開催日：平成19年10月22日
会場：京大会館
出席者：10名
議事：

- (1) 平成19年度支部役員の確認と欠員の扱い
- (2) 平成20年度評議員・常議員候補者推薦
- (3) 平成19年度のこれまでの事業の報告
- (4) 平成19年度事業の今後の計画

第2回常議員会・幹事会

開催日：平成19年12月3日
会場：京大会館
出席者：9名
議事：

- (1) 平成19年度支部役員の確認
- (2) 平成19年度事業(10月22日以降分)の報告
- (3) 『若手研究者・学生のための研究発表会』について
- (4) 平成20年度の支部長,理事,支部役員について
- (5) 平成19年度事業の今後の計画

(6) 資源・素材2007(名古屋)の報告

4. 支部主催,共催,協賛,後援などの実施事業

特別講演会<主催>

開催日：平成19年5月22日

会場：京大会館

参加者：54名

内容：『湿式表面処理の物理化学』

(講師：粟倉泰弘教授,京都大学)

腐食防食協会中部支部講演会<協賛>

主催：腐食防食協会中部支部

開催日：平成19年11月16日

会場：中部大学 鶴舞キャンパス

参加者：30名

講演：2件

若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成19年12月3日

会場：京大会館

参加者：52名

講演：22件(資源系(11)+素材系(11))

第43回製錬関係研究会<共催>

開催日：平成19年12月10日,11日

会場：大分東洋ホテル

参加者：66名

講演：8件

懇親会：大分東洋ホテル

見学会：日鉱製錬(株)佐賀製錬所,
新日本製鐵(株)大分製鐵所

外国人研究者を囲む研究懇談会<主催>

開催日：平成19年12月19日

会場：関西大学

参加者：120名

内容：『Heap Leach Modeling – Software Tools for
Design and Optimization』

講師：Dr. James E. Gebhardt, Vice

President, Process Engineering Resources
Inc., Salt Lake City, USA

外国人研究者を囲む研究懇談会<主催>

開催日：平成19年12月20日

会場：北九州国際会議場

参加者：90名

内容：『Scientific and Technological Challenges in
the Production of Sintered Nanostructured
Ceramics』

講師：Dr. Pradip, Head, Process

Engineering, Tata R&D Design Centre,
India)

(5) 九州支部

1. 役員

支部長（任期；19年度）；河原正泰
副支部長（任期；19年度）；佐々木久郎
幹事（任期；19年度）；
一ノ瀬政友、島田英樹、中野博昭、
伊藤秀行、小池克明、小林繁夫、笹木圭子、
佐藤 晃、菅井裕一、高須登実男

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門
内

3. 支部運営に関する会議

第1回幹事会(書面併用)

開催日：5月15日(火)

会場：九大・工・地球資源岩盤研究室 2

出席者：6名

議事：

- (1) 第115回常議員会と19年度支部総会議題及び春季例会の打合せ
- (2) その他の事業計画に関する協議
- (3) 春季例会における表彰・評価委員の選定

第115回常議員会

開催日：5月25日(金)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室 B

出席者：23名(+委任状15通)

議事：

- (1) 役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員の交代報告
- (2) 18年度会務および事業報告・収支決算報告と承認
- (3) 19年度事業計画・予算の変更承認、他
- (4) 支部表彰実施要項の変更の諮問と承認

支部総会

開催日：5月25日(金)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室 A

出席者：22名(+委任状98通)

議事：

- (1) 役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員の交代・補充・退任の報告
- (2) 支部規程改正の報告と承認
- (3) 資源・素材2006(福岡)の報告
- (4) 18年度会務および事業報告・収支決算報告
- (5) 19年度事業計画・予算の報告、他

表彰委員会

開催日：5月25日(金)

会場：九大・工・地球資源会議室

出席者：6名

議事：

- (1) 「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者4名選考

第2回幹事会(書面併用)

開催日：10月9日(火)

会場：都市基盤・環境・資源センター(福岡市中央区)

出席者：5名

議事：

- (1) 第116回常議員会の議題・報告事項の協議

第116回常議員会

開催日：10月23日(火)

会場：都市基盤・環境・資源センター(福岡市中央区)

出席者：18名(+委任状16通)

議事：

- (1) 20年度支部選出理事および支部推薦評議員の審議
- (2) 会務等の中間報告
- (3) 現地研究会の詳細決定、他

第3回幹事会

開催日：1月29日(火)

会場：都市基盤・環境・資源センター(福岡市中央区)

出席者：12名

議事：

- (1) 第117回常議員会の議題・報告事項の協議

第117回常議員会

開催日：2月15日(金)

会場：九大・工・地球資源会議室

出席者：20名(+委任状21通)

議事：

- (1) 役員・常議員の交代等の審議、承認
- (2) 19年度会務および事業報告・収支決算(仮)報告と承認
- (3) 20年度事業計画・予算の審議、承認、他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

<共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

発起人：渡辺公一郎(九大・工・地球資源)

開催日：4月3日(火)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室 A

参加者：51名

講演：Resources Recycling Activities in Thailand

(講師；Dr. Quanchai Leepowpanth(タイ国、フーロン大学))

<共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

発起人：笹木圭子(九大・工・地球資源)

開催日：5月21日(月)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室 A

参加者：28名

講演：Biology-Materials Interface
 (講師；Prof. K. A. Natarajan (Dep. of Materials Engineering, Indian Institute of Science))

<主催> 春季例会(講演会・表彰式・懇親会)

開催日：5月25日(金)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室Aおよび地球資源棟1F外室B

参加者：80名(内学生院生51名)

講演会：一般講演 22件

出版物：平成19年度春季例会講演要旨集、A4版、66頁、100部

懇親会：西区西の丘「梅の花」、参加者27名

<共催> 新事業「会員が主催する研究会・講演会」

発起人：佐々木久郎(九大・工・地球資源)

開催日：5月28日(月)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室A

参加者：35名

講演：バブアニューギニアの金鉱床について

(講師；Prof. Kaul Gena (Dep. of Mining Engineering, PNG University of Technology))

<共催> 新事業「会員が主催する研究会・講演会」

発起人：尾原祐三(熊大・自然科学)

開催日：10月22日(月)

会場：熊大・工・2号館 232教室、

参加者：28名

講演：Laboratory research of chemical grouts and

geocomposites properties at the Institute of Geonics, ASCR (講師；Dr. Kamil SOUCEK(チェコ科学アカデミー))

<主催> 現地研究会

開催日：11月9日(金)

会場：西日本オートリサイクル(株)(北九州市若松区)および三菱マテリアル(株)東谷鉱山(北九州市小倉南区)

参加者：17名

<共催> 新事業「会員が主催する研究会・講演会」

発起人：松井紀久男(九大・工・地球資源)

開催日：11月15日(木)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室A

参加者：35名

講演：海外の石炭産業の現状と日本の技術協力及び地球環境を考慮した新たな取り組み

(講師；古川博文(JCOAL、石炭情報センター長))

<共催> 5th Int. Sympo. on Earth Science and Technology

主催：九大・工・地球資源システム工学部門

開催日：12月3,4日(月,火)

会場：九大・工・地球資源国際棟1F外室Aおよび地球資源棟1F外室B

参加者：120名

VII.部門委員会

部門委員会 (委員長)	目的
探査工学 (小池克明)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究,情報交換
岩盤工学 (尾原祐三)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究,情報交換,岩の力学連合会活動の支援
開発機械システム (松井紀久男)	効率的に関する技術の鉱物・エネルギー資源・地殻開発への導入,調査研究,情報交換
露天採掘 (高橋弘)	露天採掘法の合理化,採掘残壁の安定等の環境対策と跡地利用及び採掘物の有効利用の調査研究,情報交換
海洋資源 (小西康裕)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究,情報交換
建設用原材料 (大塚尚寛)	建設用原材料の評価技術の確立,未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究,情報交換
資源 リサイクルング (中村崇)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
資源経済 (澤田賢治)	自然科学,工学,社会科学 人文科学の面から資源問題の総合研究,資源経済の資料収集&国際交流
素材 (藤澤敏治)	新素材を含む無機素材全般の製造,利用,リサイクルング等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (藤田豊久)	粉体の物性,単位操作,計測及びシステム工学等粉体を扱う分離精製工学の調査研究情報交換
石炭等エネルギー 開発利用 (平島剛)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査,研究,情報交換
環境工学 (島田荘平)	本学会の横断的組織として資源と素材の開発・利用に関する環境問題の調査研究情報交換
土壌汚染浄化 (千田信)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し,その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

平成 18 年度に改正された細則その他規程類にもとづき、本会の活動を代表する学術区分として「地球・資源」、「プロセス・素材」、「環境・リサイクリング」の 3 部門委員会グループを設け、本年度より現在活動中の 13 部門委員会を以下の通り編成して活動を開始した。

【地球・資源グループ】

探査工学部門委員会
岩盤工学部門委員会
開発機械システム部門委員会
露天採掘部門委員会
海洋資源部門委員会
建設用原材料部門委員会
資源経済部門委員会
石炭等エネルギー開発利用部門委員会

【プロセス・素材グループ】

素材部門委員会
粉体精製工学部門委員会

【環境・リサイクリンググループ】

資源リサイクリング部門委員会
環境工学部門委員会
土壤汚染浄化部門委員会

(1) 探査工学部門委員会

1. 役員

委員長：小池 克明（熊大大学院）

（任期：2004 年 4 月～2008 年 3 月）

幹事：古宇田 亮一（産総研）、植木 俊明（(株)海洋先端技術研究所）、麻植 久史（熊大大学院）

2. 部門委員会運営に関する会議

探査工学部門委員会総会

開催日：平成 19 年 3 月 29 日

会場：早稲田大学理工学部（資源・素材学会平成 19 年度春季大会期間中に開催）

出席者数：12 名，委任状 25 名

議事：

(1) 平成 18 年度活動報告・決算

(2) 平成 19 年度活動計画・予算

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

国際数理地質学会 2007 年会（IAMG2007 北京：平成 19 年 8 月 26～31 日，中国地質大学）において，小池委員長と古宇田委員が本部門委員会の活動内容と深く関連する「Mineral resources quantitative prediction and assessment(小池)」と「Geographical information systems and geoinformatics(古宇田)」の 2 つのセッションのコンピーナを務め，他のセッションと比べて

多くの発表数と聴衆を集めた。本部門委員会関連では 8 件の口頭・ポスター発表を行った。また，資源地質，探査工学，数理・情報地質学の分野で将来を担う若手研究者・大学院生の奨励のため，IAMG2007 での発表者を対象とした奨励費を設けた。応募者の選考の結果，モハマド・ヘリアワン（熊大大学院）と劉 春学（雲南財経大学，中国）の 2 氏に奨励費が授与された。IGC33(第 33 回万国地質会議・オスロ)におけるテクニカルセッションとして，当委員会の国際活動である ISME が提案した「New Frontiers of Mathematical Geology for Resources Exploration」が採択された。小池委員長，古宇田委員，Pengda Zhao 教授（中国地質大学），Donald Singer 博士（USGS）がコンピーナを務め，IAMG と協力して発表論文を募集しているところである。

4. その他の実施事業など

春季大会で企画発表「資源探査精度向上のための地質モデリング法・計測法」を設け，8 件の講演発表を行った。40 名ほどの参加者であった。

産業技術総合研究所の委託により，地圏長期評価研究協会と協力して，陸域・海域断層データ統合手法の最適化調査の報告書を作成した。また，日本鉱業振興会に採択された平成 18 年度試験研究「資源探査精度の画期的向上のための地質モデリング法・計測法に関する調査研究(代表：小池克明)」にも協力し，当委員会の活性化を図った。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役員

委員長：尾原祐三

（任期：2007 年 4 月～2009 年 3 月）

幹事：坂口清敏，佐藤晃

2. 部門委員会運営に関する会議

第 1 回総会

開催日：平成 19 年 3 月 31 日

会場：春季大会会場（早稲田大学大久保キャンパス内）

出席者：24 名

議事：

(1) 資源・素材学会の組織改編（部門委員会のグループ化）について

(2) 次期委員長（任期：2007 年 4 月～2009 年 3 月）の選出

(3) H18 年度事業決算報告

(4) H19 年度事業計画・予算案

(5) 岩の力学シンポジウムの件

(6) 岩の力学連合会執行部(理事長, 副理事長, 幹事長)の選出

(7) ISRM Congress 2007のCouncil meeting出席者の選出

第2回総会

開催日:平成19年9月26日

会場:秋季大会会場(名古屋大学東山キャンパス内)

出席者:19名

議事:

(1) 岩の力学シンポジウム開催の件

(2) H20年度春季大会企画発表の件

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

資源・素材2007(名古屋)企画発表「YARO5 - はかる -」

開催日:平成19年9月27日

会場:名古屋大学東山キャンパス

講演:13件(内特別講演1件)

【シンポジウム】

岩の力学国内シンポジウム(岩の力学連合会主催)開催準備

西日本岩盤工学シンポジウム(9/6-7, 宇部)の後援

【見学会】

岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催(石灰石鉱業協会および露天採掘部門委員会との共同開催)

開催日:19年11月12~13日

場所:秩父太平洋セメント株式会社 叶山鉱山

参加者:20名

4. その他の実施事業など

岩の力学連合会の活動支援および同会との関係
部門委員会HPの更新

(3) 開発機械システム部門委員会

1. 役員

委員長:松井紀久男

幹事:島田英樹

2. 部門委員会運営に関する会議

第1回部門委員会総会

開催日:平成19年3月29日(火)

会場:春季大会会場にて

第2回部門委員会総会

開催日:平成19年9月25日(月)

会場:秋季大会('07名古屋)会場にて

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

秋季大会('07名古屋)企画発表「持続可能性を目指して」

開催日:平成19年9月25日(月)

講演数:6件

見学会

開催日:平成19年7月31日(火)

場所:新キャタピラー三菱秩父デモセンター

参加者:9名

(4) 露天採掘部門委員会

1. 役員

委員長:高橋 弘

幹事:石灰石鉱業協会技術部(淵上 範敏)

2. 部門委員会運営に関する会議

総会

開催日:平成19年3月29日(木)

会場:早稲田大学理工学部大久保キャンパス

参加者:27名

議事:活動報告と新年度活動計画の審議

総会

開催日:平成19年9月25日(火)

会場:名古屋大学東山キャンパス

参加者:32名

議事:活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

資源・素材2007(名古屋)企画発表「露天資源採掘の課題と挑戦」<主催>

開催日:平成19年9月25日(火)

講演数:15件

「学生特別見学コース」

開催日:2007年9月27日~28日

場所:栃木県葛生地区石灰石鉱山(住友社 唐沢鉱山、日鉄社 羽鶴鉱山、吉澤社 大叶鉱山)

および住友大阪セメント(株)栃木工場を見学。

学生と業界若手技術者の交流会を実施。

参加者:資源系学生12名を含む27名

「現地研究会(新潟県)」

開催日:2007年11月7日~8日

場所:明星セメント(株)海峯山(石灰石、露天採掘)

電気化学工業(株)青海山(石灰石、露天採掘)

大和産業(株)梅津砕石工場(砕石、露天採掘)

参加者:12名

4. その他の実施事業など

特記事項なし

(5) 海洋資源部門委員会

11日に発行

1. 役員

委員長：小西康裕

幹事：山崎哲生（委員長代行兼務）、定木淳、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

総会（第22回海洋資源部門委員会）

開催日：平成19年3月29日

幹事会（1）

開催日：平成19年6月15日

幹事会（2）

開催日：平成19年8月1日

幹事会（3）

開催日：平成19年9月26日

幹事会（4）

開催日：平成20年1月31日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

資源・素材学会平成19年度（2007年）秋季大会

企画発表「“資源・素材”と環境について」（海洋資源、建設用原材料、粉体精製工学の各部門委員会との共催）

開催日：平成19年9月25日

資源・素材学会平成19年度（2007年）秋季大会

企画発表「海洋開発新時代 - 夢とロマンから、資源の確保・海洋産業の振興へ」

開催日：平成19年9月26日

第17回海洋・極地工学国際会議（ISOPE-2007）の開催に協力

開催日：平成19年7月1日～6日

場所：リスボン

第7回海洋・極地工学学会深海底鉱物資源シンポジウム

（ISOPE-OMS-2007）＜共催＞の開催に協力

開催日：平成19年7月1日～6日

場所：リスボン

UMI(Underwater Mining Institute)-2007＜共催＞の

開催に協力

開催日：平成19年10月15日～17日

場所：東京

日本海洋工学会主催の第36回海洋工学パネルの開催に協力

開催日：平成19年7月27日

場所：東京

第20回海洋工学シンポジウムの開催に協力（予定）

開催日：平成20年3月18日、19日

場所：東京

4. その他の実施事業など

ニュースレターを6月20日、10月12日、12月

(6) 建設用原材料部門委員会

1. 役員

委員長：大塚尚寛（任期2年の2年目）

幹事（事務局担当）：佐々木孝彦（任期は設定せず）

2. 部門委員会運営に関する会議

総会

開催日：平成19年3月31日12～13時、

場所：早稲田大学52号館201教室

出席者：出席者7人（委任状：18通）

議題：

（1）平成18年度事業報告

（2）平成18年度決算

（3）平成19年度事業案

（4）平成19年度予算案

（5）その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

平成18年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

主催：建設用原材料部門委員会企画・資源素材学会主催

開催日：9月（秋季大会時）

会場：名古屋大学

参加者：50人

論文報告集「建設用原材料」の発行

平成20年3月

論文5編

[1]長森正：支笏降下軽石を置換した軽量コンクリートの付着性状に関する基礎的研究

[2]藤森章記・佐野正典・東出浩士・山田優・荒木誠：排水性舗装発生材から回収した細粒条再生骨材の有効活用方法について

[3]貫上佳則・山田優：雨天時道路排水中の汚濁物と炭化物を混入した路盤による処理特性

[4]佐々木孝彦：石綿セメント版の劣化と応急対策

[5]山田幹雄・三田村文寛・吉田真輝・矢野智孝・佐野博昭・田辺和康：廃石膏ボード粉を混入して安定処理した浚渫土の支持力特性と道路構成材料としての活用に関する検討

(7) 資源リサイクル部門委員会

1. 役員

委員長：中村崇

（任期：2003年10月～2007年11月）

副委員長：松村治夫
幹事長：大和田秀二

副委員長：不在
幹事：伊藤俊秀（任期1年）

2. 部門委員会の運営に関する会議

総会

開催日：平成19年7月11日（水）
会場：早稲田大学理工学部62号館W棟1階08室
幹事会 春季大会・秋季大会時に2度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

<主催>

第1回講演会の開催

開催日：平成19年7月11日（水）
会場：早稲田大学理工学部62号館W棟1階08室
講演：「RtoSプロジェクトと今後のSDAリサイクル
について」
東北大学・白鳥寿一教授

第9回東アジア資源リサイクリングシンポジウム
(EARTH2007, 仙台)の開催

開催日：2007年10月30日～11月2日
場所：仙台国際ホテル

<共催・協力>

資源・素材学会秋季大会（名古屋）にて下記分科会に
協力
分科会：「3Rを支えるセパレーションテクノロジー」
(IB014 講義室)
「RtoS - 人工鋸床 - の展開」(IB013 講義室)
「資源・素材」と環境」(IB015 講義室)
「土壌・地下水汚染とその修復技術」(IB015
講義室)

開催日：2007年9月25～27日
会場：名古屋大学工学研究科
資源・素材学会「製錬・リサイクリング大特集号」
(J.MMIJ, 平成19年12月号)への協力

第15回環境資源工学会シンポジウム「焼却灰の再利用促進
のための分離・精製技術」に協力

主催：環境資源工学会
開催日：2007年9月20日（木）
場所：新橋住友ビル大会議室

第16回環境資源工学会シンポジウム「貴金属およびレ
アメタルのための分離・回収技術」に協力

主催：環境資源工学会
開催日：平成20年2月21日（木）
場所：新橋住友ビル大会議室

(8) 資源経済部門委員会

1. 役員

委員長：澤田賢治（任期1年）

2. 部門委員会運営に関する会議

幹事会

開催日：平成19年3月30日
会場：早稲田大学（学会大会会場）
出席者：10名出席

議事：19年度の活動計画について協議
幹事会

開催日：平成19年5月18日

会場：資源素材学会会議室

出席者：8名出席

議事：19年度の活動計画・総会議事について協議
総会

開催日：平成19年5月18日

会場：資源素材学会会議室

出席者：8名出席

議事：19年度の活動報告と20年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

講演会<主催>

開催日：平成19年5月18日

会場：資源素材学会会議室

出席者：12名出席

シンポジウム<JOGMECと共催>

開催日：平成19年11月27日

会場：(財)機械産業記念事業財団(TEPIRプラザ)

出席者：115名出席

資料配布

研究会<資源の長期需給研究会と共催>

開催日：平成19年4月24日

会場：資源素材学会会議室

出席者：11名出席

開催日：平成19年6月18日

会場：資源素材学会会議室

出席者：14名出席

開催日：平成19年9月20日

会場：資源素材学会会議室

出席者：15名出席

開催日：平成19年11月20日

会場：東京大学生産技術研究所

出席者：18名出席

開催日：平成20年1月28日

会場：東京大学生産技術研究所

出席者：21 名出席

4. その他の実施事業など

世界鉱物資源データベースの更新

(9) 素材部門委員会

1. 役員（任期：平成 18 年度～19 年度）

委員長：藤澤敏治

副委員長：浅井一宏

WG メンバー：大石敏雄、草野峰晴、芝田隼次、

不破章雄、山下智司

幹事（WG メンバーを除く）：福島久哲、大蔵隆彦、粟倉泰弘、板垣乙未生、今井力、興戸正純、金井俊治、河原正泰、堀内章芳、佐藤一祐、月橋文孝、中村崇、平藤哲司、武津典彦、松尾伸也、門前兼廣、吉田卓司
顧問：阿座上竹四、朝木善次郎、梅津良昭、小川修、嶋影和宜、増子昇、山内睦文

2. 部門委員会運営に関する会議

幹事・顧問会議

開催日：平成 19 年 3 月 31 日(土)

会場：早稲田大学理工学部 52 号館(秋季大会 8 会場)

出席者数：15 名

議事：

(1) 平成 18 年度活動報告

(2) 平成 18 年度決算報告

(3) 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告

(4) その他

幹事・顧問会議

開催日：平成 19 年 9 月 25 日(火)

会場：名古屋大学工学研究科 7 号館 701 講義室(秋季大会 5 会場)

出席者数：18 名

議事：

(1) 素材部門委員会の運営及び活動に関する件

(2) 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告

(3) その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

第 43 回製錬関係研究会 < 主催 >

開催日：平成 19 年 12 月 10 日(月)

場所：大分東洋ホテル

参加者数：講演会：66 名、懇親会：68 名、

見学会：57 名

内容：講演会，懇親会

開催日：平成 19 年 12 月 11 日(火)

場所：新日本製鐵(株)大分製鐵所、日鉱製錬(株)佐賀製錬所

内容：見学会

資源・素材 2007 (名古屋) 秋季大会企画セッション「素材プロセスシンポジウム 1 & 2」

開催日：平成 19 年 9 月 27 日(木)

会場：名古屋大学工学研究科 701 講義室(秋季大会 5 会場)

【国際交流関係】

EMC 2007 < 共催 >

開催日：June 11-14, 2007

場所：Congress Center Düsseldorf, Germany

Plenary Lecture：大蔵(秋田大学)

Scientific Committee：不破、藤澤、藤田、大和田

Copper 2007 < 共催 >

開催日：August 25-30, 2007

場所：Toronto, Canada

担当：不破、藤澤、田村(鉱業協会理事)

Session Organizer：不破、興戸、中村、恒川、板垣、粟倉、福島、河原

The International Symposium on Zinc and Lead

Metallurgy (COM2008) 開催準備作業

開催日：August 24-27, 2008

場所：The Winnipeg Convention Center, Winnipeg, Manitoba, Canada

REWAS 2008 < 協賛 > 開催準備作業

開催日：October 12-15, 2008

場所：Hilton Cancun Golf & Spa Resort, Cancun, Mexico

PMP-III < 共催 > 開催準備作業

開催日：December 7-10, 2008

場所：Sofitel Central Plaza Bangkok, Bangkok, Thailand

Co-chair：不破章雄

International Organizing Committee-MMIJ：

藤澤敏治、中村崇、芝田隼次、岡部進

International Steering Committee-MMIJ：

松尾伸也、河原正泰、月橋文孝、平藤哲司

4. その他の実施事業など

Metallurgical Review Vol.18 No.2 の刊行

(担当：梅津)

製錬・リサイクリング大特集号の刊行

冶金・素材関係懇親会

開催日：2007 年 3 月 29 日(木)

会場：BICBOX 高田馬場 9 F アルファ

冶金・素材関係懇親会

開催日：2007 年 9 月 25 日(火) 17:30～

会場：名古屋大学内レストラン花の木

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役員

委員長：藤田豊久、(平成20年3月より 芝田準次)
副委員長：福中康博、(平成20年3月より 新苗正和)
幹事：古屋仲茂樹、小山和也

2. 部門委員会運営に関する会議

総会

開催日：平成19年9月19日(水)14:30-14:50
会場：東京大学工学部4号館会議室(422B室)

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
講演会

開催日：平成19年9月19日(総会との同日開催)

参加者：約20名

1. 15:00~15:40 西須佳宏 産業技術総合研究所
「液相析出技術の微粒子素材合成への応用(単分散粒子と蛍光体)」

2. 15:40~16:20 岡田達弘・藤田豊久 東京大学大学院工学系研究科
「ナノからサブミクロン粒子の分級の試み」

3. 16:20~15:00 石井利博 アシザワ・ファイブ
デック(株)

「粉碎を用いたナノ粒子の製造方法」

環境資源工学会第15回シンポジウム：焼却灰の
再利用促進のための分離・精製技術<協賛>

開催日：平成19年9月20日

場所：東京都

参加者：約140名

第5回韓国資源リサイクル・材料科学に関する国際シン
ポジウム<案内>

開催日：平成19年12月20日~22日

会場：北九州市 北九州国際会議場

参加者：約150名

環境資源工学会第16回シンポジウム：貴金属およびレ
アメタルのリサイクルのための分離・回収技術<協賛>

開催日：平成20年2月21日

場所：東京都

参加者：約150名

資源・素材学会春季大会企画発表「粉体精製工学の資
源処理への最近の展開」

開催日：平成20年3月29日

会場：東京都目黒区 東京大学 生産技術研究所

講演：

「ASRの性状と分離精製による各種リサイクル」

(九州大学 古山隆)

「天然ガスはイドレートペレットの充填と排出」

(東京大学 岡屋克則)

「リン酸セリウム-リン酸チタン系紫外線遮断剤とそ
の製造方法」(大阪大学 増井敏行)

「廃棄物リサイクルへの水中爆破破碎の応用」

(日本工機 村田健司、東大 藤田豊久ほか)

4. その他の実施事業など

メールによる連絡システムを主たる連絡システムとす
る体制を構築。

関連の学協会・研究委員会との連携を強める。

平成20年9月24~28日：中国北京で開催予定の国際
選鉱会議への協賛

(11) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役員

委員長：平島 剛(任期平成18~19年度)

副委員長：藤井義明(任期平成18~19年度)

副委員長：古川博文(任期平成18~19年度)

幹事：富田新二(任期平成18~19年度)

2. 部門委員会運営に関する会議

石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会

開催日：2007年3月29日

場所：早稲田大学52-204室

出席者：15名

議事：(1)平成18年度事業報告

(2)平成18年度会計報告

(3)平成19年度事業計画

(4)平成19年度予算

(5)平成19年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

秋季大会企画講演会「石炭等エネルギー開発利用のた
めの新たな挑戦」<主催>

開催日：2007年9月27日

場所：名古屋大学

参加者：50名

内容：企画講演12件の講演がなされた。とくに、経
済産業省資源エネルギー庁石炭課課長谷明人氏には基
調講演をしていただいた。その他の講演者からは石炭
産業の技術課題、環境関連の講演がなされ、エネルギ
ー安全保障を考える上で、我が国が有する石炭生産、
利用、環境技術を活かす方を積極的に取り組む必要
性、重要性が報告された。

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

地球科学・技術に関する国際シンポジウム(5th

International Symposium on Earth Science and

Technology)<共催>

主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム
工学部門、バンドン工科大学、オストラバ工
科大学

開催日：2007年12月3日(月) 4日(火)

場 所：九州大学伊都キャンパス国際プロジェクト室
A、プロジェクト室 B

参加者：120名

内 容：12月3,4日に九州大学伊都キャンパスにおい
て、九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、
インドネシア・バンドン工科大学、チェコ・オストラ
バ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共
催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開
催した。若手研究者の多くの発表がなされ、資源・石
炭開発分野の研究活動に寄与した。

刊行物：65件のProceedings論文

特集号「石炭エネルギー技術小特集」の刊行<主催>

内 容：平成19年度に企画した小特集号「石炭エネ
ルギー技術小特集」をJournal of MMIJ, Vol.123, No. 11
(2007)として刊行した。アジアを中心とした石炭開発
と利用に関わる環境、保安、人材育成に焦点をあて、
特別寄稿1編、論文3編、報告2編の計6編、計38
ページを収録することができた。

刊行物：Journal of MMIJ, Vol.123, No. 11 (2007)

豪州石炭鉱山見学会の共催予定

主 催：開発機械システム部門委員会との合同開催

開催日：2007年3月5日から3月9日

場 所：Liddell 炭鉱(露天掘) Mandalong 炭鉱(坑
内掘) Muswellbrook 炭鉱(露天掘)

参加者：九大7名(教員3名、学生4名) 秋田大2
名(教員1名、学生1名) 東大学生1名

内 容：若手技術者の育成を目的として豪州石炭鉱山
の見学会を開催。

刊行物：無し

(12) 環境工学部門委員会

1. 活動方針

持続性のある社会の発展のため環境工学の重要性がますます
増大している。資源・素材学会会員の地球に密着した知
識と経験を最大限に生かし、環境関係の産官学の活動に能
動的に参加し、環境問題解決に貢献する。

2. 役員

部門委員長 島田 莊平 (平成18-19年度)

副委員長(無し)

幹事 小出 仁 (平成18-19年度)

匂坂 正幸 (平成18-19年度)

3. 部門委員会運営のための会議

総会

平成20年3月27日資源・素材春季大会(東京)

主な議事内容 平成19年度活動報告同決算報告、平成
20年度活動計画同予算計画

新役員選出(予定)

4. 部門委員会主催、共催、協賛などの実施事業

春季大会(2008年3月27日、東京大学 生産技術研
究所)企画講演「地球温暖化技術に関する研究の進展」
17講演

秋季大会(2007年9月、名古屋大学、企画講演2件主
催)

「CO2固定・貯留：実施への課題」本分野の専門家に
よるパネル・ディスカッションも実施

「資源・素材と環境」資源素材学会の各部門委員会
が取り扱っている環境問題とその対策について発表・議
論

地球惑星連合学会 スペシャルセッション「地層処分」
に協力

地球惑星連合学会2007年合同大会(幕張メッセ国際
会議場)で5月21日開催

事業内容 地層処分に
関する最近の成果を発表

刊行物 講演集 CD-ROM 発行

第1回CBM研究会公開講演会「地球温暖化抑制と
CBMの有効活用を目指して」を後援

開催日：5月18日(金)14時-17時半

参加者：約60名

5. その他の実施事業

「CO2固定研究会」(委員長：小出仁 早大教授)の
発足に協力

(13) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役員

委員長：千田 信

副委員長：白鳥 寿一

幹 事：井上 千弘

2. 部門委員会運営に関する会議

第8回部門委員会

開催日：平成19年3月29日(木)

場 所：早稲田大学

出席者：15名

議 事：当面の委員会活動について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

19年度春季大会企画セッションプログラム「土壌・地
下水汚染とその修復技術」<共催>

主 催：資源・素材学会
開催日：平成 19 年 3 月 29 日（木）
場 所：早稲田大学
参加者：80 名
内 容：講演 10 件（うち招待講演 3 件、一般講演 7 件）
刊行物：春季大会講演要旨集
19 年度秋季大会企画セッションプログラム「土壌・地下水汚染とその修復技術」＜共催＞
主 催：資源・素材学会
開催日：平成 19 年 9 月 26 日（水）
場 所：名古屋大学
参加者：50 名
内 容：企画講演 5 件
刊行物：秋季大会講演要旨集

VIII 本会より代表委員が参加している委員会

・日本工学会

- ・ CPD 協議会
- ・ 日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・ 日本工学教育連合講演会
- ・ 岩の力学連合会
- ・ 環境工学連合講演会運営委員会
- ・ 材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・ 材料戦略委員会
- ・ Materials Transactions 編集委員会
- ・ 材料系英文誌ポータルサイト
- ・ WMC（World Mining Congress）
- ・ IOMMS（International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies）

IX 関連研究会

- ・ スラリー輸送研究会
- ・ 日本鉱業史研究会
- ・ 地圏長期評価研究協会（IGA）

X. 平成 19 年度決算案

正味財産増減計算書

(平成19年3月1日～平成20年2月29日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
会費・入会金収入	35,897,267	37,148,466	-1,251,199	
入会金収入	180,000	202,000	-22,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	15,367,267	16,496,466	-1,129,199	(正)10,000円、(学)4,800円
法人会費収入	20,350,000	20,450,000	-100,000	1口 50,000円
事業収入	94,632,841	102,237,546	-7,604,705	
貸室料収入	27,542,137	26,472,380	1,069,757	乃木坂ビル
共益費収入	3,853,704	3,780,407	73,297	"
会場料収入	117,000	245,000	-128,000	"
共催金等収入	900,111	1,049,672	-149,561	現担号、秋季大会
広告料収入	2,395,500	981,750	1,413,750	学会誌、春秋大会資料
刊行物収入	6,089,004	6,685,514	-596,510	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	6,597,400	4,901,100	1,696,300	論文投稿料
集会行事収入	7,039,000	7,130,512	-91,512	春秋大会参加費
研究助成収入	7,600,000	9,200,000	-1,600,000	日本鉱業振興会研究助成
受託業務収入	32,498,985	41,791,211	-9,292,226	受託調査、JABEE認定審査他
寄付金収入	400,000	0	400,000	
受取寄付金収入	400,000	0	400,000	寄付金
雑収入	1,173,819	660,866	512,953	
受取利息収入	136,175	17,204	118,971	定期預金
雑収入	1,037,644	643,662	393,982	上記科目以外の収入
経常収益計	132,103,927	140,046,878	-7,942,951	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
事業費	95,003,215	101,270,985	-6,267,770	
給与・手当	17,534,825	18,143,860	-609,035	給与、各手当
福利厚生費	1,181,914	1,400,000	-218,086	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	283,200	280,000	3,200	中小企業退職金事業団掛金
会議費	1,499,942	2,159,632	-659,690	総会、理事会他
大会費	2,297,825	2,041,019	256,806	大会交流会
旅費交通費	7,754,163	9,428,091	-1,673,928	委員会旅費
通信費	3,804,371	2,502,220	1,302,151	電話料、郵送料
印刷費	15,850,015	12,973,002	2,877,013	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	11,097,744	7,239,829	3,857,915	文具他
減価償却費	3,751,490	4,000,000	-248,510	減価償却費
水道光熱費	150,803	177,998	-27,195	電気料、水道料
営繕補修費	428,925	2,240,700	-1,811,775	ビル補修費
諸謝金	6,885,626	4,522,165	2,363,461	原稿料他
委託費	17,357,457	28,945,969	-11,588,512	編集業務、ビル管理、調査費
交付金	4,470,000	4,490,000	-20,000	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	654,915	726,500	-71,585	会費、共催金他
管理費	26,546,450	26,747,222	-200,772	
給与・手当	6,970,919	8,330,760	-1,359,841	給与、各手当
福利厚生費	787,946	619,182	168,764	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	188,800	48,020	140,780	中小企業退職金事業団掛金
会議費	2,358,503	2,658,815	-300,312	総会、理事会他
旅費交通費	622,680	1,206,100	-583,420	通勤手当、委員会旅費
通信費	834,211	1,352,791	-518,580	電話料、郵送料
印刷費	0	0	0	パンフレット他
消耗品費	682,388	696,835	-14,447	文具他
リース料	1,238,895	1,494,360	-255,465	リース料
減価償却費	1,086,665	700,188	386,477	減価償却費
水道光熱費	150,803	177,000	-26,197	電気料、水道料
支払手数料	1,001,084	1,043,175	-42,091	税理士、弁護士、振込手数料
委託費	444,150	0	444,150	HP管理
租税公課	6,517,300	5,811,600	705,700	固定資産税、消費税他
補修費引当金繰入	2,200,000	2,500,000	-300,000	補修費引当金繰入
退職給付引当金繰入	1,367,097	0	1,367,097	退職給付引当金繰入
雑支出	95,009	108,396	-13,387	上記以外の支出
経常費用計	121,549,665	128,018,207	-6,468,542	
当期経常増減額	10,554,262	12,028,671	-1,474,409	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	10,554,262	12,028,671	-1,474,409	
一般正味財産期首残高	780,807,677	768,779,006	12,028,671	
一般正味財産期末残高	791,361,939	780,807,677	10,554,262	
正味財産期末残高	791,361,939	780,807,677	10,554,262	

貸借対照表

(平成20年2月29日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	95,112,496	104,524,870	-9,412,374
未収金	5,395,600	5,565,270	-169,670
仮払金	25,219,748	11,857,522	13,362,226
商 品	1,060,245	505,491	554,754
流動資産合計	126,788,089	122,453,153	4,334,936
2 固定資産			
土 地	619,822,148	619,822,148	0
建 物	84,266,611	88,237,289	-3,970,678
建物付属設備	4,116,572	2,432,745	1,683,827
什器備品	1,315,242	1,171,546	143,696
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	49,124,711	46,924,711	2,200,000
固定資産合計	759,110,684	759,053,839	56,845
資産合計	885,898,773	881,506,992	4,391,781
. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	7,008,110	7,476,129	-468,019
仮受金	9,544,964	22,008,405	-12,463,441
未払金	4,601,498	1,542,280	3,059,218
預り金	144,914	2,250	142,664
流動負債合計	21,299,486	31,029,064	-9,729,578
2 固定負債			
貸室保証金	20,379,400	20,379,400	0
退職給与引当金	3,733,237	2,366,140	1,367,097
補修費引当金	49,124,711	46,924,711	2,200,000
固定負債合計	73,237,348	69,670,251	3,567,097
負債合計	94,536,834	100,699,315	-6,162,481
. 正味財産の部			
正味財産	791,361,939	780,807,677	10,554,262
負債および正味財産合計	885,898,773	881,506,992	4,391,781

財 産 目 録

(平成20年2月29日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		95,112,496
未収金 法人会費、広告料他	5,395,600	5,395,600
仮払金 受託調査研究 部門委員会他	24,773,168 446,580	25,219,748
商 品 期末在庫 会誌、英文誌、出版物	1,060,245	<u>1,060,245</u>
流動資産合計		126,788,089
2 固定資産		
土 地 198.34m ²	619,822,148	
建 物 乃木坂ビル	84,266,611	
建物付属設備 乃木坂ビル	4,116,572	
什器・備品	1,315,242	
電話加入権	165,400	
図 書	300,000	
補修費積立金預金 定期預金 三菱六本木	49,124,711	759,110,684
固定資産合計		759,110,684
資 産 合 計		<u>885,898,773</u>

科 目	金 額		
負債の部			
1 流動負債			
前受金	個人会費(平成20年分) 会誌購読料(平成20年分) 貸室料他	5,857,667 1,058,148 92,295	<u>7,008,110</u>
仮受金	日本鉱業振興会研究助成継続分 受託調査研究 春季大会参加費他	2,777,144 5,289,845 1,477,975	<u>9,544,964</u>
未払金	会誌印刷代、発送費、消費税他	4,601,498	<u>4,601,498</u>
預り金	所得税	144,914	144,914
流動負債合計			<u>21,299,486</u>
2 固定負債			
貸室保証金	テナント5社	20,379,400	
退職給与引当金		3,733,237	
補修費引当金		49,124,711	73,237,348
固定負債合計			73,237,348
負債合計			<u>94,536,834</u>
正味財産			791,361,939

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物、建物付属設備、及び什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
補修費引当金……将来発生が予想される大規模補修に備え、当期負担分を計上している。
- (4) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

当会計年度より、収支計算書の表示方法・科目分類を変更し、事業費・管理費の中科目の表示方法を形態分類に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	619,822,148	0	0	619,822,148
小計	619,822,148	0	0	619,822,148
特定資産				
補修費積立金預	46,924,711	2,200,000	0	49,124,711
小計	46,924,711	2,200,000	0	49,124,711
合計	666,746,859	2,200,000	0	668,946,859

4. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価格額	減価償却累計額	当期末残高
建物	178,898,952	94,632,341	84,266,611
建物付属設備	37,609,000	33,492,428	4,116,572
什器備品	5,706,341	4,391,099	1,315,242
合計	222,214,293	132,515,868	89,698,425

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	5,395,600	0	5,395,600
仮払金	25,219,748	0	25,219,748
合計	30,615,348	0	30,615,348